

## ・プロジェクトによる健康増進効果

医療費効果(老人保健法による医療費:70歳以上対象)

プログラムを受講する1年前と比べ

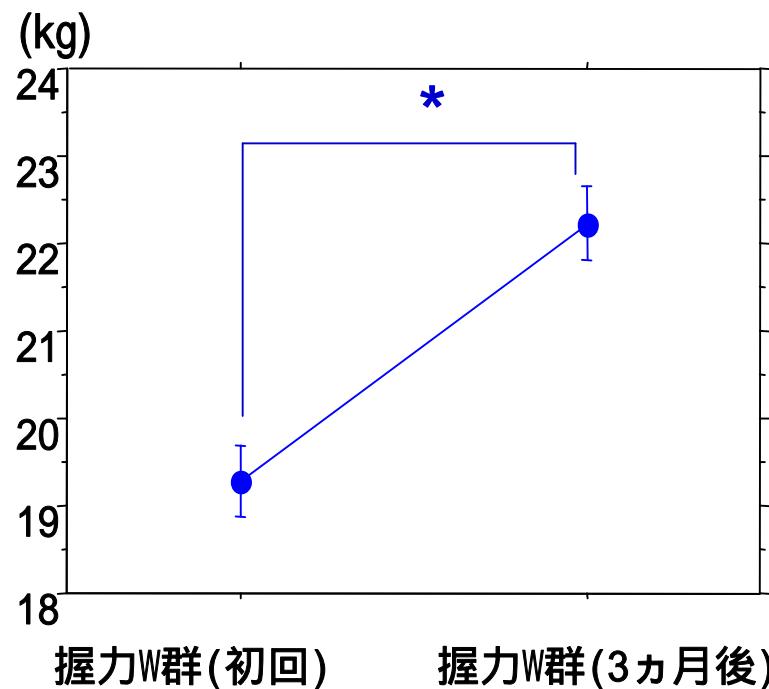
- ・通院日数が、8%減った
- ・医療費が、23%減った

調査人数	診療月	平成15年度		平成16年度		差引	
		通院日数	医療費	通院日数	医療費	通院日数	医療費
23	9	130	600,926	119	503,635	11	97,291
23	10	152	784,153	144	604,218	8	179,935
23	11	149	825,726	119	519,680	30	306,046
23	12	128	729,571	131	636,415	3	93,156
92	合計	559	2,940,376	513	2,263,948	46	676,428

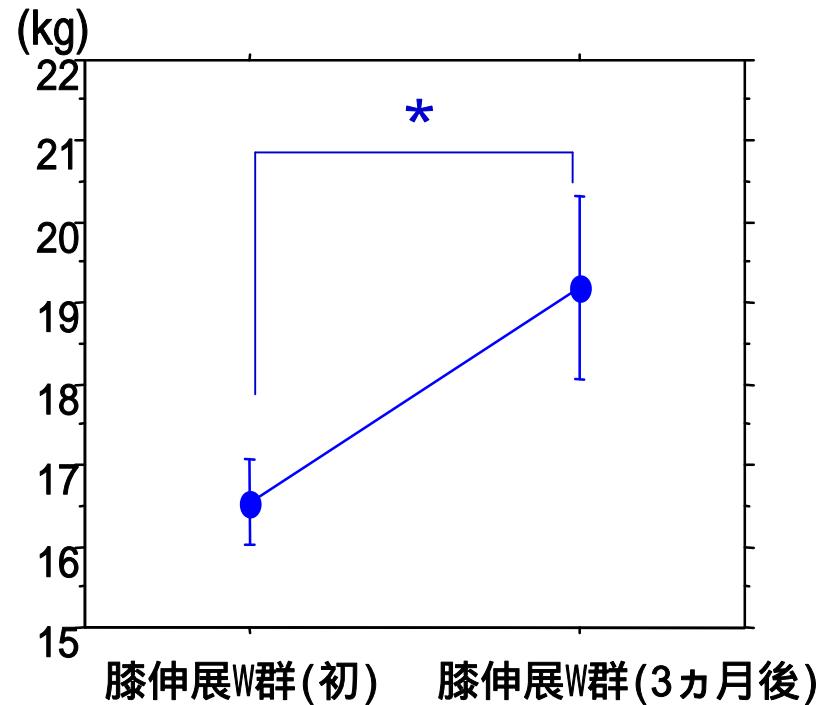
## 身体的効果(日本体力医学会近畿地方会にて発表)

体力の向上、血圧の低下、柔軟性の向上効果があった  
特に低体力、高血圧群に顕著な成果が見られた

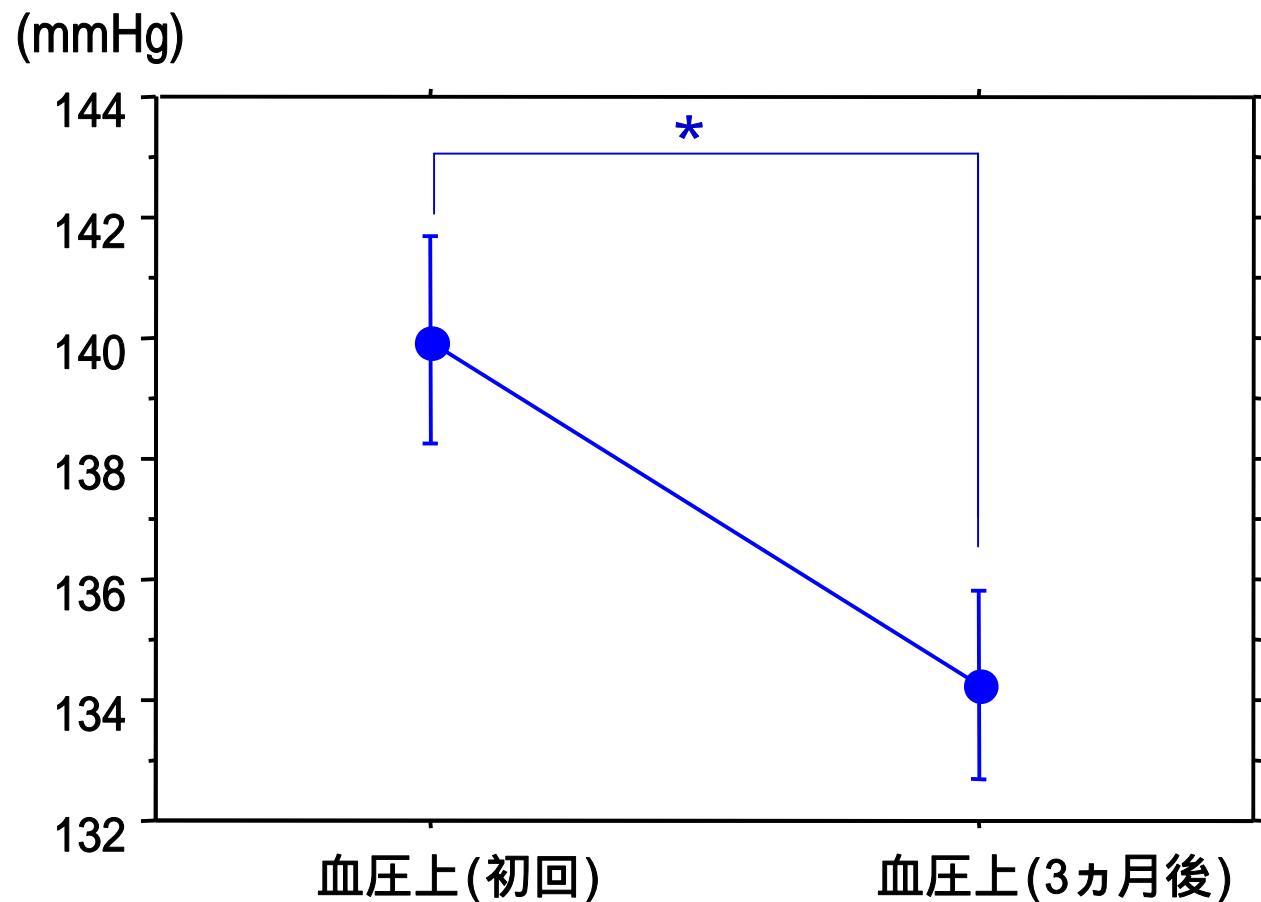
握力 (W群)



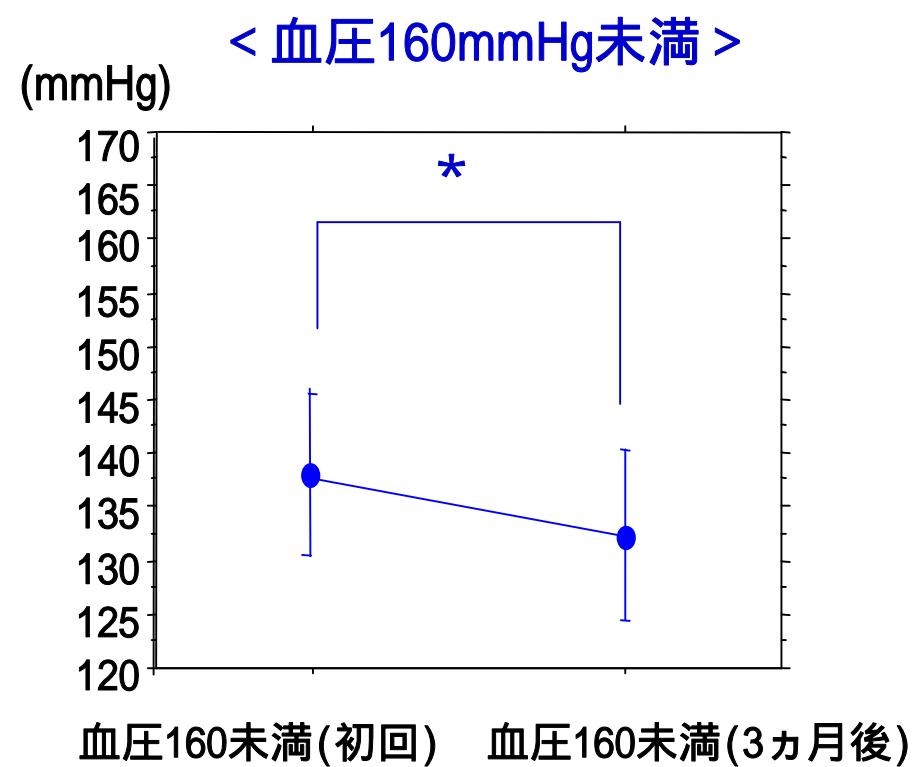
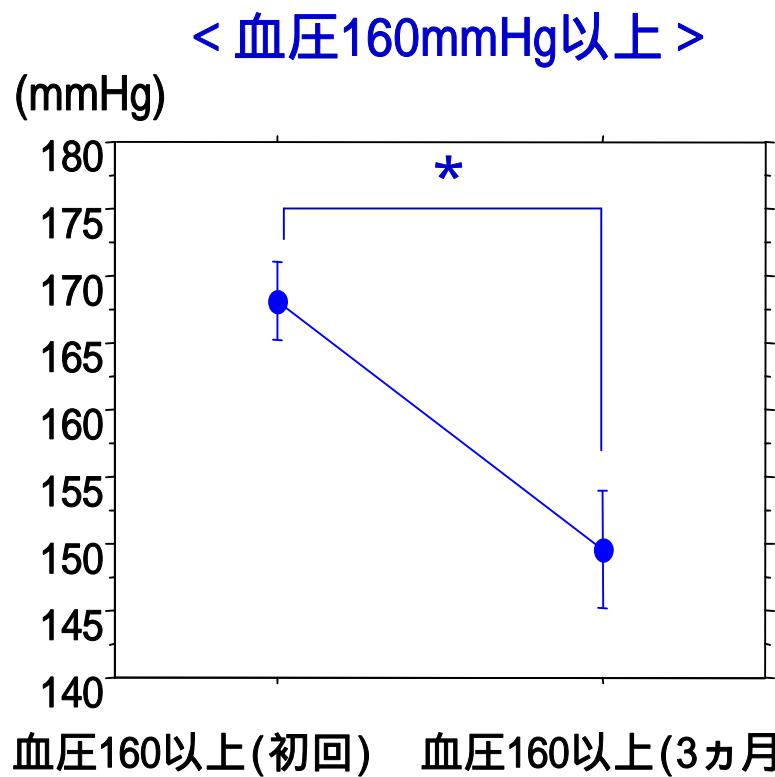
膝伸展筋力 (W群)



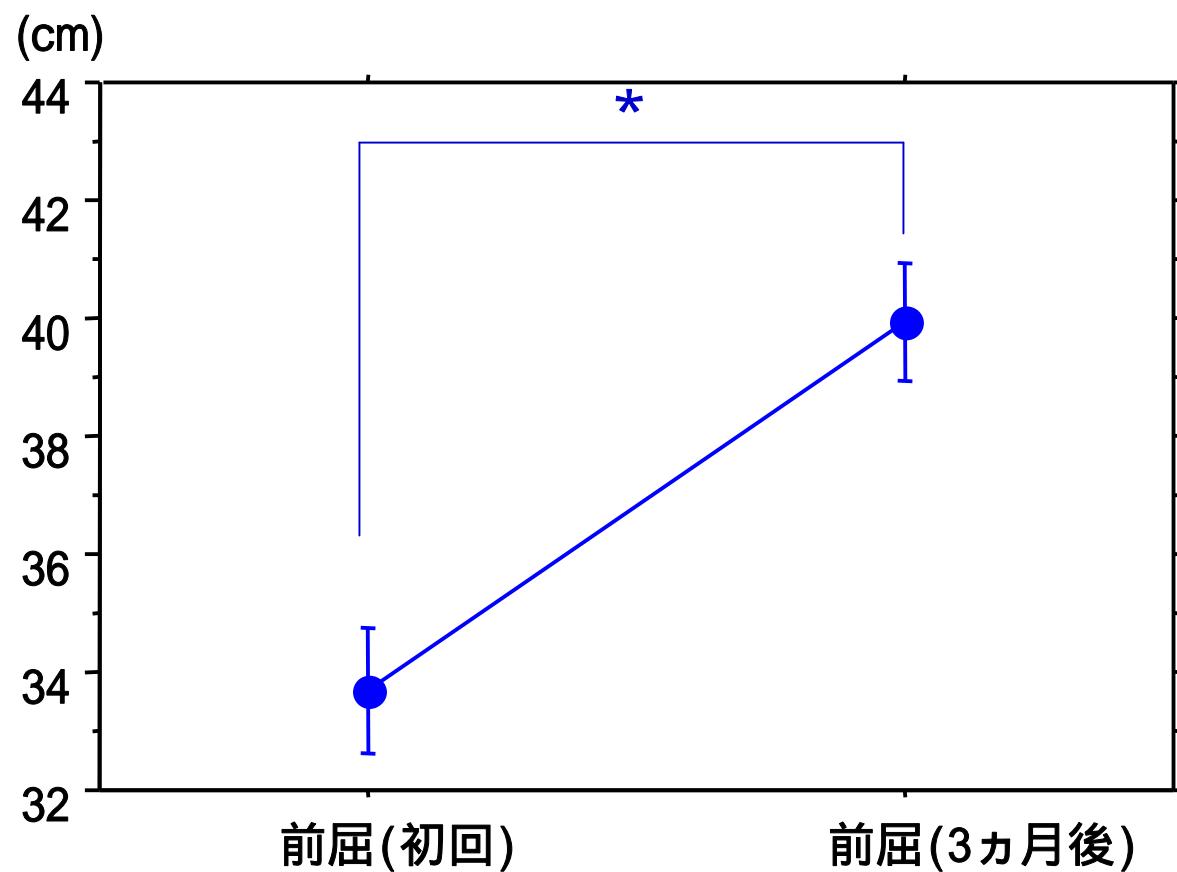
## 血压(全体)



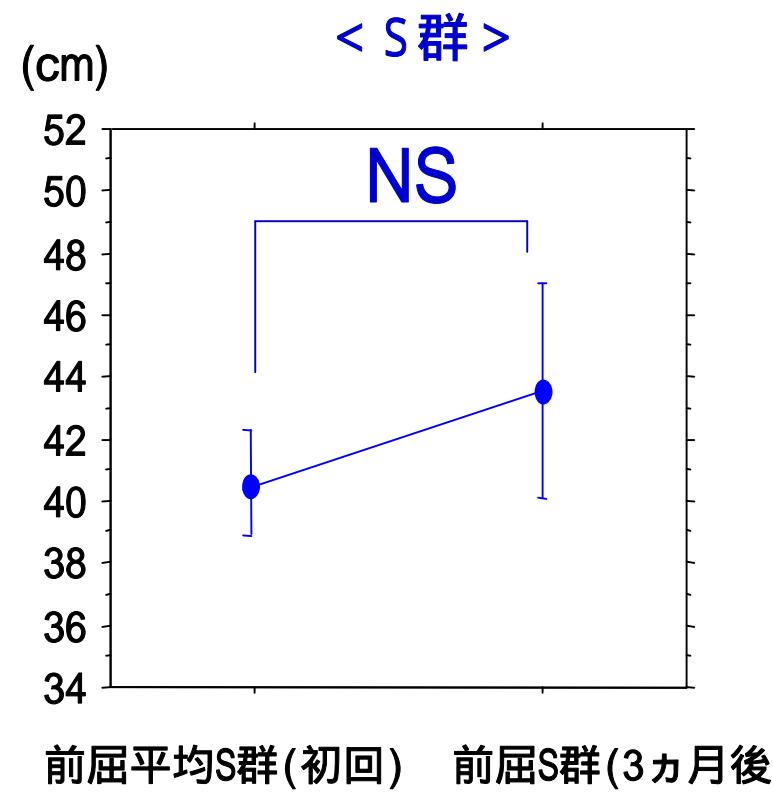
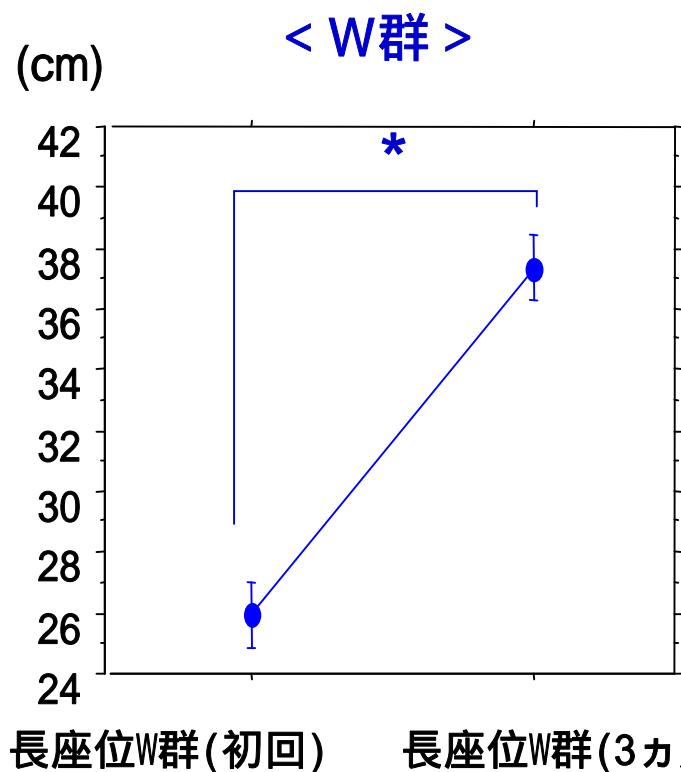
# 血圧 160mmHg以上群と 160mmHg未満群の比較



## 長座位体前屈(全体)



## 長座位体前屈 (W群 - S群)



## ・プロジェクトを通じて(成功事例)

「高齢者の立場に立った(消費者の顔が見える)」、楽しく、継続して頂き易いメニューを提供することにより、**参加者からの満足度も非常に高い。半年間で延べ7,000名以上の方が参加。**

(リピート率...約80%、参加者満足度...99%)

実際に参加されている高齢者に**健康増進効果が見られる。**

(医療費、体力向上、血圧低下、柔軟性向上 等)

健康サービス産業の人材育成にとって、本プロジェクトの運営システムは、非常に良い**実践体験ができる場**を提供している。

高齢者同士による**新たなコミュニティーが形成**されつつある。

産官学の連携により、「健康」「笑い」「出前」「メンタル」「人材育成」等を巧みに融合させた本プロジェクトの取り組みが、**新しい健康サービス**として、マスコミ(テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等)にも多数取り上げられている。

# プロジェクトを通じて(今後の展開)

「笑いと健康」におけるE B Hの更なる検証

介護予備軍から健常体力群への引き上げ

(本プログラムは低体力者に著しい効果が見られる為)

フットケア、口腔ケアへの展開

栄養士との連携強化

老人福祉施設・高齢者住宅での事業展開

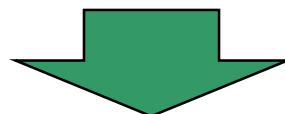
「健康体力づくり事業財団」との連携による人材育成... 人材育成

上記の取り組みから派生する各種健康ビジネスへの展開

(新製品・サービス、地域コミュニティ、雇用促進、各種経済効果 等)

介護予防効果

「人を救うのは人しかいない！」



産官学連携での全年代を対象とした  
地域型総合健康・スポーツクラブへの発展

# ご静聴有難うございました。

【OSU Health Support Academy に関するお問合せ先】

〒542-0072

大阪市中央区高津2-6-10日生ロイヤル高津ビル2階(担当:今井)

TEL 06-6211-3531

FAX 06-6211-3994

E-Mail [imai@osu-hsa.net](mailto:imai@osu-hsa.net) URL <http://www.osu-hsa.net>

【「大東ダイナミックプロジェクト」に関するお問合せ先】

〒574-8530

大阪府大東市中垣内3丁目1番1号

大阪産業大学 新産業研究開発センター事務室(担当:西川)

TEL 072-875-3001(内線7802)

FAX 072-875-3082

E-Mail [nisikawa@cnt.osaka-sandai.ac.jp](mailto:nisikawa@cnt.osaka-sandai.ac.jp)